

## 2週目：創世記13：8～17：14、ローマ4：16－25

### 1日目：創世記13：8－18

アブラハムとロトは神様に祝福されました。しかし、祝福と共に問題が現れることもあります。あまりにも財産が多くなり、所有地を治めることができず、アブラハムとロトの家畜の牧者同士が争いを起こしてしまいました。アブラハムは自ら解決方法を考えました。その解決方法にアブラハムの謙虚さが現れました。ロトは逆に自己中心であり、自分にとって有利な土地を選びました。アブラハムは信仰の父に相応しい謙虚な心や譲る心を示しました。あなたはロトのように自分にとって有利なことを選択しますか。またはアブラハムのように譲り、平和をもたらしますか。

<深く考えるための質問>

- 1) 人生において家族、または親戚の方と摩擦があったり離別したりして辛い思いをしたことがありますか。なぜ辛かったのでしょうか。
- 2) 結果的にアブラハムは譲り、ロトは自分本位な道を選びました。常識的に考えると誰が譲るべきでしたか。この違いに示されるアブラハムとロトそれぞれの人格が表れている箇所を抜き書してください。
- 3) どのようなことに対して人に譲ることが簡単に出来、または出来ませんか。なかなか譲れないことに関して、それはなぜですか。

### 2日目：創世記14：1－24

アブラハムは数回も大きな嘘をついたことが聖書に記録されています。そこからアブラハムは臆病な性質だったと考えられる可能性があります。しかし、この箇所を読むと、アブラハムは強く、軍事的なリーダーとして優れていることが分かります。以前のアブラハムは恐れたときに嘘ついて、回避スタイルのコーピング反応を取ったと考えられます。しかし、ここでは回避せずに戦いました。ロトとの関係においては譲りました。様々な場面においてアブラハムのコーピング反応は異なりました。

<深く考えるための質問>

- 1) アブラハムが王たちと戦った理由は何でしたか。誰のためでしたか。
- 2) 誰のためだったら自分は勇敢に戦うことができると思いますか。今その人のために具体的にどのように戦っていますか。
- 3) スキーマについて学んだ結果、あなたのスキーマが引き起こされた時にどのコーピング反応を取る傾向がありますか。どのようなときにそのコーピング反応が現れますか。また、どのような場面で違うコーピング反応が現れますか。

### 3日目：創世記15：1－21

再び主のことばが幻を通してアブラハムに語られました。神様は星空を見させて、彼の子孫がどれほど多くなるかを示しました。アブラハムが見た空の光景を想像してみてください。どのような夜空だったのでしょうか。実際にアブラハムの子孫の数は現在どの位になりましたか。約束はいただいたものの子どもが与えられていないアブラハムにとって、この言葉は信じ難かったことでしょうか。なぜアブラハムは信じられたのでしょうか？

- 1) 今までの信仰生活において、最も信仰を持って行なったことは何だったのでしょうか。なぜそれほどの強い信仰が必要でしたか。なぜ信仰を持つことができましたか。信仰の結果はどうなりましたか。
- 2) アブラハムには星空が与えられました。あなたの信仰生活の中でこのように神様の約束を確信させるしるしや奇跡などがありましたか。あれば振り返って書き出してください。
- 3) 「星のような数」の子孫を想像し、これから自分の「霊的な子孫」のために祈ってください。救いたいと思う10人を書き出して、毎日その人の救いのために祈ってください。

### 4日目：創世記16：1－16

サラは夫であるアブラハムと同じ信仰の深さはありませんでした。彼女は自分で考えた計画を実行しました。これは女奴隷ハガルが夫の子どもを産み、自分がその子どもを育てるという計画でした。他の女性が生んだとしても自分の子どもとして見なせるとサラは思ってしまったのです。サラは夫がこの計画に賛同するよう説得しました。アブラハムはこの計画を承知し、ハガルとの間に子どもを設けました。サラの計画は「成功した」と思われました。望んだ通りの結果になったので、サラは自分の計画は正解だったと思ったことでしょうか。多くの場合、私たちも御心に適っていない計画を勝手に作成し、その計画を正当化するようしるしを求めます。良い方向に物事が進んだように見えると、御心であったと決めつけることもあるでしょう。しかし、御心に反する計画を実施すると、必ずその悪い結果が待っています。御心に適っていないサラの計画の結果は、サラとハガルとの間の激しい対立につながります。アブラハムの家族に不一致の問題が起こり、アブラハムは2人の女性の板挟みになりました。彼は自分が行なったことを後悔したかもしれません。イシュマエルが生まれたとき、アブラハムは86歳でした。イサクが生まれる14年も前にイシュマエルが誕生したのでした。

<深く考えるための質問>

- 1) なぜサラはこのような計画を立てましたか。
- 2) この計画はアブラハムにどのような影響を及ぼしましたか。
- 3) サラが考えた計画と神様が実施した計画とは似ていましたか。どのように似ていましたか。
- 4) この計画は、その後どのような悪い結果となりましたか。
- 5) あなたも今までサラのように御心ではない計画を自分で考えて実施したことがありますか。その計画はどのような悪い結果となりましたか。

#### 5日目：ローマ4：16－25

アブラハムは神を信じた。それが彼の義とみなされた。使徒パウロによると私達もアブラハムと同様に神を信じて一歩踏み出せば、義とみなされることができます。最終的にアブラハムは神の約束を信じました。

<深く考えるための質問>

- 1) アブラハムの信仰が具体的にどのようなものだったかを説明してください。信仰の源はどこにありましたか。
- 2) 今までの人生で、信仰を持ちにくい状況下で神様を信じ続けたことはありますか。またはそのような模範を見たことがありますか。具体的に書き出してください。
- 3) 今週、周りの隣人を愛しましたか。どのように愛しましたか。信仰をもってその人の救いのための次のステージに進むように働きかけてください。

#### 6日目：創世記17：1－14

アブラハムは神様から新しい名前が与えられました。アブラムは「気高い父」という意味です。アブラハムは「多くの国民の父」と意味します。神様はアブラハムとの契約を結びました。契約を忘れずに守るために神様は男性が割礼を受けることを命じました。

<深く考えるための質問>

- 1) あなたの名前には何か特別な意味がありますか。あなたの両親はあなたが生まれたときにどのような思いや希望をあなたに対して抱いていたのでしょうか。子どもがいるなら、自分の子どもにどのような希望を持って名前をつけましたか。
- 2) アブラハムが99歳のときに神様は再び現れました。25年も経過していました。初めてアブラハムに出会ったときから約束が適うためにこれほど長い年月がかかると神様が言わなかったのはなぜでしょう。
- 3) あなたの小グループの中では各自の役割が具体的に決まっていますか。自分のどの賜物によって貢献したいですか。次回の学び会に具体的に誰かを招待したいですか。信仰を行動に移してください。